

日東ペデスタル(SVPシリーズ)

ペデスタルベース

[SVP35-5P・SVP35-8P・SVP35-11P・SVP35-14P]
[SVP50-8P・SVP50-11P・SVP50-14P]

取扱説明書

このたびは、日東ペデスタル(ペデスタルベース)をお買上げいただきまして、まことにありがとうございます。施工及び使用前に必ずこの取扱説明書をすべて熟読し、正しく使用していただくようお願い致します。又、この取扱説明書は大切に保管してください。

安全上のご注意

この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「高度の危険」、「危険」、「注意」として区分してあります。

! 高度の危険

取扱いを誤った場合に、極度に危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。

◇ 危険

取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。

⚠ 注意

取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害や軽傷を受ける可能性が想定される場合及び物的損害のみの発生が想定される場合。

なお、**⚠ 注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載しているので、必ず守って下さい。

◇ 危険

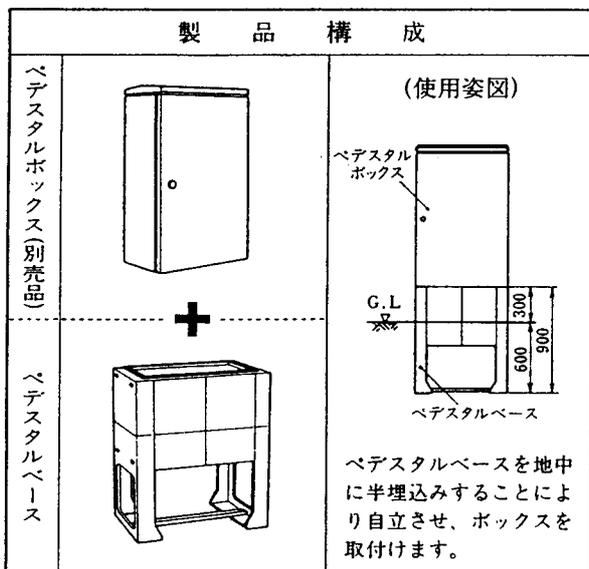
- ・日東ペデスタルは低圧専用ですので、高圧・特別高圧には絶対、使用しないでください。
- ・ペデスタルの転倒防止の為、水はけの悪い場所、軟弱地、車両と接触する恐れのある場所等には、設置しないでください。

⚠ 注意

- ・使用環境等により部品の劣化等が発生いたします。
落下、転倒、水の侵入等の発生の原因となりますので定期的に点検を行い、適宜部品交換してください。
- ・部品脱落の恐れがあります。配線工事完了時に全ての部品取付ネジを増し締めしてください。

(お願い)

- ・ペデスタルボックス部は別売品となっております。下表に適合するペデスタルボックスをお求めの上、御使用ください。

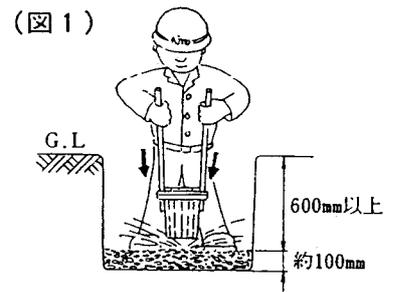


ペデスタルベース 品名記号	適合ペデスタルボックス
SVP35-5P	SVP (VP) 35-59E SVP (VP) 35-512E
SVP35-8P	SVP (VP) 35-89E SVP (VP) 35-812E SVP (VP) 35-815E
SVP35-11P	SVP (VP) 35-116E SVP (VP) 35-119E SVP (VP) 35-1112E SVP (VP) 35-1115E
SVP35-14P	SVP (VP) 35-146E SVP (VP) 35-149E SVP (VP) 35-1412E
SVP50-8P	SVP (VP) 50-89E SVP (VP) 50-812E SVP (VP) 50-815E
SVP50-11P	SVP (VP) 50-116E SVP (VP) 50-119E SVP (VP) 50-1112E SVP (VP) 50-1115E
SVP50-14P	SVP (VP) 50-146E SVP (VP) 50-149E SVP (VP) 50-1412E

ペDESTALベース 標準施工手順

(1)ペDESTALベースに合わせ、適当な大きさの穴を深さ700mm以上掘ります。この穴の底面にペDESTALベースが傾かないように切り込み碎石を約100mmの厚さで敷込み、転圧します。ペDESTALベースの埋込深さは、必ず600mm以上確保してください。

(図1)

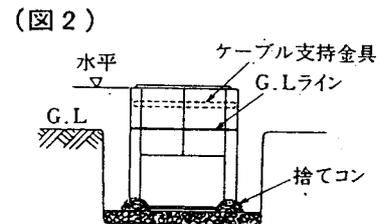


⚠ 危険

ペDESTALの転倒防止の為、上記埋込深さを必ず確保してください。

(2)ペDESTALベースに取付けたケーブル支持金具を後側にして設置し、水準器等でペDESTALベースの水平を充分に出してから、脚部を捨てコンで固定します。この時、確実にG.Lラインまで埋めてください。

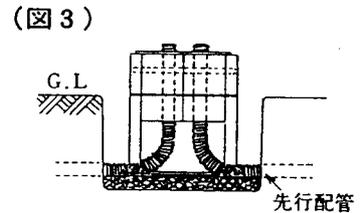
(図2)



(捨てコンは脚部のみに留めてください)

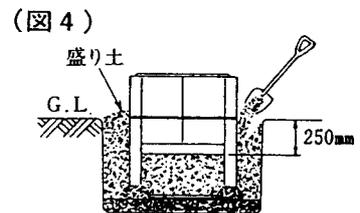
(3)管路は開口部をくぐらせてから、ケーブル支持金具に固定し、その末端はペDESTALベースの上面より少し出るくらいに先行配管をしておきます。

(図3)



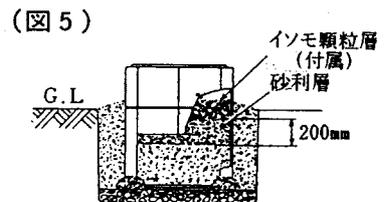
(4)ペDESTALベースの外側及び内部を掘削土で埋戻します。この時、内部はG.L面から深さ250mmの所まで埋戻します。また、ペDESTALベースの外周は水の流入を防ぐ為、盛り土を行ってください。

(図4)



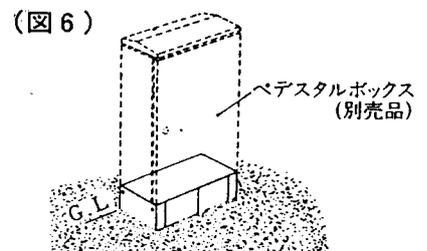
(5)防湿の為、ペDESTALベース内部に砂利層とイソモ顆粒層を設けます。砂利層は200mm程度とし、梅干大の大きさの砂利を使用します。さらに砂利層の上に付属のイソモ顆粒を敷きますが、飛散防止の為、ペDESTALボックス設置後に入れてください。

(図5)



(6)ペDESTALボックス (別売品) の設置は付属の取扱説明書に従ってください。

(図6)



注) ペDESTALボックスの設置時期がずれる場合は、ペDESTALベースの上にビニルシート等を被せて、雨水の侵入を避けてください。